

令和8年度 総会

令和8年6月26日(金) 17時00分～
会場：ホテルローズガーデン新宿 別館 2F ローズルーム

次 第

司会進行：新宿区専修学校各種学校協会
事務局 内田 満
(日本電子専門学校 総務人事部総務部門 部長代理)

総 会 17時00分～17時40分

一、開会あいさつ

一、会長あいさつ

一、議長選出

一、議 事

- 1) 第1号議案 令和7年度事業報告
- 2) 第2号議案 令和7年度決算報告、監査報告
- 3) 第3号議案 役員選任について
- 4) 第4号議案 令和8年度事業計画案
- 5) 第5号議案 令和8年度予算案
- 6) 第三者評価制度についての解説

一、閉会あいさつ

新宿区専修学校各種学校協会

第1号議案

令和7年度事業報告

1. 新宿区外国人留学生学習奨励基金 令和7年度候補者の推薦について（新宿区への協力事業）

会員校より8校8名の応募があり、当協会最大推薦人数である7校7名を新宿区に推薦した。その結果、3校3名が採用された（専門学校 ESP エンタテインメント東京、東京呉竹医療専門学校、東京マルチ・AI 専門学校）

2. 総会の開催

日 程 令和7年6月27日（金）18：00～18：30
会 場 ホテルローズガーデン新宿 別館2階 ローズルーム
参加校 11校 27名 賛助会員校 1校 2名
決議事項 第1号議案「令和6年度事業報告」
第2号議案「令和6年度決算報告、監査報告」
第3号議案「令和7年度事業計画案」
第4号議案「令和7年度予算案」
第5号議案「役員選任について」

3. 教育活動研究会の開催

日 程 令和8年2月19日（木）17：00～19：30
会 場 ホテルローズガーデン新宿 別館2階 ローズルーム
参加数 会員校 10校 24名 賛助会員校 1校 2名
テーマ 「たった一行の指示で広がる未来 — 生成AIの実力と活用」
講 師 講 演) 日本電子専門学校
エンジニア教育部長 大川 晃一 氏
事例紹介) 東放学園映画アニメ CG 専門学校
教務教育部 景利 康弘 氏

※概要、実施後アンケート調査別添

4. 新年会の開催（3. 教育活動研究会と同日開催）

日 程 令和8年2月19日（木）18：00～19：30
会 場 ホテルローズガーデン新宿 別館2階 ローズルーム
参加校 11校 31名 賛助会員校 1校 2名
来 賓 新宿区 文化観光産業部 消費生活就労支援課長 瀬沼 宏樹 様
新宿区 文化観光産業部 産業振興課長 内野 桂子 様
公益社団法人東京都専修学校各種学校協会 専務理事 飯塚 美紀子 様
株式会社新宿区新聞社 企画営業部次長 松田 黄鹿 様

第2号議案

新宿区専修学校各種学校協会
令和7年度 収支決算書
(令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日)

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差額	摘要
年会費 (会員)	480,000	465,000	15,000	15,000×31校
年会費 (賛助会員)	15,000	15,000	0	5,000×3校
懇親会費	360,000	360,000	0	12,000×30名
新年会費	360,000	420,000	-60,000	12,000×35名
雑収入	0	117,000	-117,000	祝金
受取利息	0	4,114	-4,114	普通預金利息
合計	1,215,000	1,381,114	-166,114	

支出の部

科目	予算額	決算額	差額	摘要
懇親会費	400,000	300,850	99,150	
新年会費	400,000	368,300	31,700	
事業費	150,000	0	150,000	研修会費
通信費	20,000	6,170	13,830	郵送、切手(110円×41)、レターパック、葉書、電報
消耗品費	25,000	4,314	20,686	封筒、文具消耗品
消耗品費(8%)	0	0	0	来客用飲料水
雑費	30,000	3,080	26,920	広告掲載費、交通費、振込手数料、ロッカー代
租税公課	0	0	0	
交際費	30,000	52,800	-22,800	お祝い金、慶弔金など
予備費	50,000	0	50,000	
会議費	20,000	0	20,000	
ホームページ運用費	90,000	58,564	31,436	レンタルサーバー費、ドメイン更新費、ホームページ更新費
合計	1,215,000	794,078	420,922	

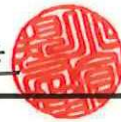
令和6年度繰越金 2,192,418 円 + 令和7年度収支差額 587,036 円 + 令和7年度現金繰越 1,586 円 = 令和8年度繰越金 2,781,040 円

※令和6年度繰越金内訳: 通帳残高2,143,892円+現金48,526円

監査の結果、上記決算書に間違いのないことを報告いたします

監事

小倉規布佳



令和 8 年 6 月 4 日

印

第3号議案

役員改選について

任期：令和8年4月1日～令和10年3月31日

役職	氏名	学校名・法人名	学校役職	留任/退任/新任
会長	多 忠貴	日本電子専門学校	理事長	留任
副会長	関谷 信浩	東放学園映画アニメCG専門学校	名誉校長	留任
理事	井上 貴由	友ランゲージアカデミー	GM	留任
理事	古尾谷 博次	学校法人敬心学園	経営管理本部長	新任
理事	梶原 康平	東京外語専門学校	理事長	留任
監事	小倉 規布佳	早稲田美容専門学校	校長	留任

※「新宿区専修学校各種学校協会規約」第9条（役員を選出）

役員は理事会にて候補者を選任し、総会において承認を得る

第4号議案

令和8年度事業計画（案）

1. 総会の開催

令和8年6月26日（金）17:00～ ホテルローズガーデン新宿

2. 教育活動研究会の開催

（情報共有と相互理解を促進する為の事業を行う）※内容は別途検討

令和9年2月

3. 新年会の開催

令和9年2月

第5号議案

新宿区専修学校各種学校協会
令和8年度 収支予算案
(令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日)

収入の部

(単位：円)

科 目	令和7年度予算	令和8年度予算	増減	摘 要
年会費 (会員)	480,000	480,000	0	15,000×32校
年会費 (賛助会員)	15,000	15,000	0	5,000×3校
懇親会費	360,000	300,000	60,000	10,000×30名
新年会費	360,000	300,000	60,000	10,000×30名
合 計	1,215,000	1,095,000	120,000	

支出の部

科 目	令和7年度予算	令和8年度予算	増減	摘 要
懇親会費	400,000	400,000	0	
新年会費	400,000	400,000	0	
事業費	150,000	150,000	0	
通信費	20,000	5,000	15,000	郵送、切手、葉書
消耗品費	25,000	25,000	0	封筒、文具消耗品
雑費	30,000	30,000	0	広告掲載費、交通費、振込手数料
租税公課			0	
交際費	30,000	30,000	0	お祝い金、慶弔金など
予備費	50,000	65,000	-15,000	
会議費	20,000	20,000	0	
ホームページ運用費	90,000	90,000	0	レンタルサーバー費、ホームページ更新費 (2回予定)
合 計	1,215,000	1,215,000	0	

新宿区専修学校各種学校協会事業教育活動研究会に関する アンケート結果報告書

1. 目的

本調査は、令和 8 年 2 月 19 日に開催した新宿区専修学校各種学校協会令和 7 年度事業である教育活動研究会について、参加者の感想や意見を聞くとともに、今後、当協会にどのような取り組みを期待しているかを調査し、先の活動の参考にすることを目的としている。

第 1 部〈教育活動研究会〉

テーマ：「たった一行の指示で広がる未来 ― 生成 AI の実力と活用」

内容：講演 日本電子専門学校 エンジニア教育部長 大川 晃一 氏

事例紹介 東放学園映画アニメCG専門学校 教務教育部 景利 康弘 氏

2. 調査期間

令和 8 年 2 月 24 日～令和 8 年 3 月 31 日

3. 調査対象

新宿区専修学校各種学校協会会員校・賛助会員校

4. 調査方法

Google フォームの URL をメールにて配信

5. 回答状況

アンケート回答数：11 件

【アンケート結果】

Q1. 参加状況

参加した	8
参加しなかった	3

Q2. 日本電子専門学校 エンジニア教育部長 大川 晃一 氏「講演」についての満足度

(8件の回答)

1：大変参考になった	5
2：参考になった	3
3：どちらともいえない	0
4：あまり参考にならなかった	0
5：全く参考にならなかった	0

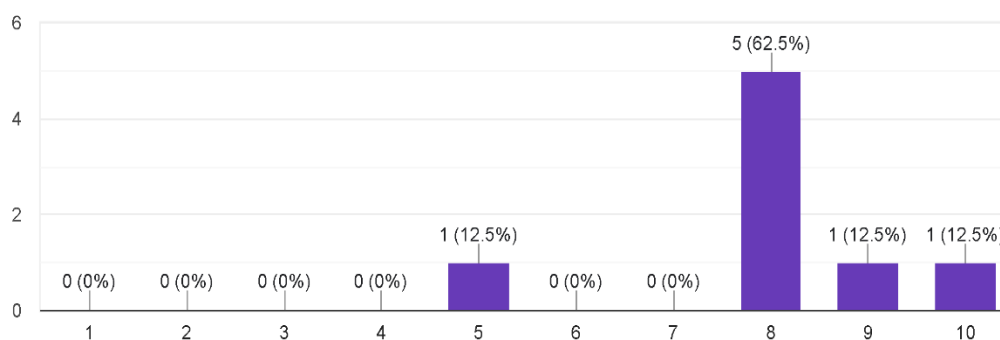
Q3. 東放学園映画アニメCG専門学校 教務教育部 景利 康弘 氏「事例紹介」についての

満足度 (8件の回答)

1：大変参考になった	5
2：参考になった	3
3：どちらともいえない	0
4：あまり参考にならなかった	0
5：全く参考にならなかった	0

Q4. 教育活動研究会の全体を通しての満足度 (8件の回答)

Q4. 教育活動研究会全体を通しての満足度を選択してください



└ Q4 で選択した値の理由 (7件の回答)

満足度“5”回答者

短時間だったのでもっと聴きたかった。

満足度“8”回答者

非常に勉強になりましたが、時間が少し短かったように感じた

会社としてまた、学校としても非常に興味を持っている内容だったため

AIの有効利用を考えているところだった

実用に向けた具体例がもう少し伺えたら良かった。

満足度“9”回答者

まさに少しずつ学校内の研修で取り入れられており、今後もっと飛躍的に進んでいく分野だと実感しました。まず実践で使えるところはもっと使ってみて仕事の効率化を図れたらと思います。

満足度“10”回答者

AI の活用を始めて受講しました

Q5. 講師への質問等 (1件の回答)

- ・学校全体で使っていくものを限定した方がいいのか、それともあくまで個人で使いやすいものでやっていく方がいいのかお勧目のものも含めて知りたいです。

Q6. 学生へのご指導において「こんなサービスがあったらいいな」と思うもの (4件の回答)

- ・Googleworks を学校として使用しているのですが、使った方がいいツールや効果的な有効活用方法があれば聞いてみたいです。全部手探りで使用しているのもっと使い勝手が良いものもある気がします。
- ・事務作業のエラーチェック
- ・日本語学校における区内進学連携
- ・その世代に合わせた傾向と対策の実例集や問い合わせ対応など

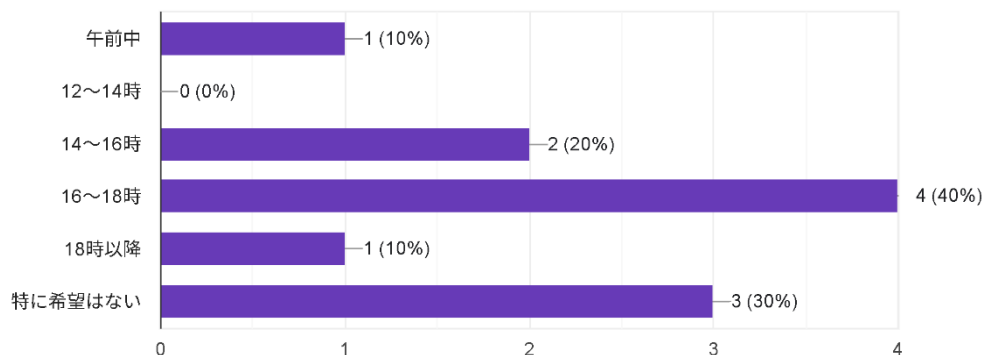
Q7. 研修会等のテーマで関心がある、聞いてみたいテーマがありましたら教えてください

(6件の回答)

- ・Z世代・α世代と言われている学生たちの学習意欲を引き出すコミュニケーションの仕方
- ・文化の歴史
- ・学生募集戦略について
- ・学校法人における生成AIとの付き合い方
- ・地域としての有効的な活動
- ・リカレント教育と専門学校の関係性

Q8. 教育活動研究会を開催する時間帯の希望 (11件の回答)

Q8. 教育活動研究会を開催する時間帯のご希望はありますか (複数回答可)



Q9. 教育活動研究会と新年会の同時開催について (9件の回答)

1: 同日開催がよい	6
2: 別日に開催した方がよい	1
3: どちらともいえない	2

Q10. その他、教育活動研究会・新年会に対する意見や感想、要望など (2件の回答)

- ・初めて新年会に参加しました。教育活動研究会と参加出来て良かったです。
- ・いつも学びだけではなく、交流の機会も頂け感謝しております。

【回答協力校】

東放学園映画アニメ CG 専門学校

日本美容専門学校

高山美容専門学校

友ランゲージアカデミー

東京マルチ・AI 専門学校

東京製菓学校

日本医専

新宿医療専門学校

東京調理製菓専門学校

令和8年度 新宿区専修学校各種学校協会 総会・懇親会 参加者名簿(順不同)

【ご来賓 4名】

No	団体名	役職	氏名	備考
1	新宿区	文化観光産業部 消費生活就労支援課長	瀬沼 宏樹	懇親会のみ
2	新宿区	文化観光産業部 産業振興課長	内野 桂子	懇親会のみ
3	公益社団法人東京都専修学校各種学校協会	専務理事	飯塚 美紀子	
4	株式会社新宿区新聞社	企画営業部 次長	松田 黄鹿	懇親会のみ

【会員校 31名】

No	団体名	役職	氏名	備考
5	新宿調理師専門学校	校長	内野 潤	
6	新宿調理師専門学校	教務部 部長代理	池田 賢二	
7	新宿調理師専門学校	管理部 課長	飯田 清隆	
8	新宿調理師専門学校	主任	星野 和加奈	
9	新宿日本語学校	理事長	江副 カネル隆二	
10	専修学校早稲田予備学校	理事長	守谷 たつみ	
11	高山美容専門学校	理事長・校長	高山 泰輝	
12	高山美容専門学校	副校長	板垣 雪雄	
13	東京呉竹医療専門学校	事務長	建石 泰三	
14	東京外語専門学校	理事長	梶原 康平	
15	東京調理製菓専門学校	学院長	馬淵 知子	
16	東放学園映画アニメCG専門学校	校長	蒲田 直樹	
17	東放学園映画アニメCG専門学校	名誉校長	関谷 信浩	
18	東放学園映画アニメCG専門学校	教務教育部長	柳田 晃寿	総会のみ
19	東放学園映画アニメCG専門学校	学務管理部長	青柳 高広	
20	日本電子専門学校	理事長	多 忠貴	
21	日本電子専門学校	校長	杉浦 敦司	
22	日本電子専門学校	総務人事部 人事部門部長・理事	船山 世界	
23	日本美容専門学校	事務局 事務長	廣瀬 美和	
24	日本美容専門学校	教務部 昼間部部长	星 一磨	
25	日本美容専門学校	教務部	熊木 玲欧	
26	日本美容専門学校	教務部	川崎 菜緒	
27	学校法人敬心学園	経営管理本部長	古尾谷 博次	総会のみ
28	マリールイズ美容専門学校	校長	相原 周太	
29	マリールイズ美容専門学校	教務部	篠崎 泰文	
30	早稲田美容専門学校	校長	小倉 規布佳	
31	早稲田美容専門学校	副校長	天久 博一	懇親会のみ
32	早稲田美容専門学校	教務部	井村 幸司	懇親会のみ
33	早稲田美容専門学校	教務部	田島 樟大	懇親会のみ
34	早稲田美容専門学校	教務部	李 春 恵	懇親会のみ
35	新宿医療専門学校	経営企画室 室長	永野 修	

【賛助会員校 4名】

No	団体名	役職	氏名	備考
36	友ランゲージアカデミー	ゼネラルマネージャー	井上 貴由	
37	友ランゲージアカデミー	校長	境 隆宏	
38	サム教育学院	校長	前田 純代	
39	カイ日本語スクール	代表	山本 弘子	懇親会のみ

【事務局 4名】

	新宿区専修学校各種学校協会 事務局		内田 満	
			櫻井 陽介	
			加藤 昌子	
			山崎 義弘	

東京都専修学校第三者 評価促進事業について

(公社) 東京都専修学校各種学校協会
専務理事・事務局長 飯塚美紀子



専門学校の学校評価制度について

	自己評価	外部評価	
	自己点検・自己評価	学校関係者評価	第三者評価
現行	義務 年1回 ・自己評価の実施 ・情報提供 ・結果の公表 ・設置者への報告 評価者は学内で組織	努力義務 年1回 ・自己評価報告を評価 ・設置者への報告 評価者は卒業生、企業等学外関係者 「職業実践専門課程」の認定要件 「修学支援新制度」確認要件	任意 自己評価報告をもとに評価 学校から独立した第三者による評価
R8.4.1 ～	義務 年1回 「自己点検評価」に名称変更 評価項目の変更 小学校と同じ⇒大学と同等の項目 「学校評価ガイドライン」(R7.6)	任意 年1回 「職業実践専門課程」の認定要件 「修学支援新制度」確認要件 ↑↑↑ 第三者評価受審によってクリア	努力義務 5年に1回 自己評価報告をもとに評価 ・「高度専門士」付与校、「外国人留学生キャリア形成促進プログラム」認定学科設置校は R8～12に必ず受審 ・「職業実践専門課程」認定学科設置校は R8～12の実施状況を見てR13からの実施を想定

東京都事業における自己点検評価の取り扱いについて

(令和8年4月24日 8生私行第380号)

- 東京都版自己点検評価項目
- 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会 様式
東京都版自己点検評価報告書



東京都私学部HPにて公開

<https://www.seikatubunka.metro.tokyo.lg.jp/shigaku/kankeisya/ninka/0000000074>

東京都版自己点検評価項目～6大項目の全体像

1

教育理念・目的・目標

教育理念や目的が明確に定められ、それらが学校の構成員に周知されているか、また、社会の要請に適切に対応した目標が設定され、その実現に向けた取組が行われているかを評価します。

2

教育課程、教育の実施、学修成果

教育課程が教育理念や目的・目標に基づいて編成され、適切に実施されているか、また、学修成果の把握・評価が行われ、教育の質の向上につながっているかを評価します。

3

学生の受入れ、学生支援

学生の受入れ方針や選抜方法が明確で適切に実施されているか、また、学生一人ひとりが充実した学生生活を送り、学修を継続・発展させることができるよう、適切な支援が行われているかを評価します。

自己点検評価

4

教育実施組織・教員

教育課程の編成・実施や学生支援などを適切に行うための組織が整備され、機能しているか、また、教員の配置や資質の向上に向けた取組が適切に行われているかを評価します。

5

教育環境

学生が安全かつ快適に学修できるよう、校地、校舎、図書館、情報環境、学修支援施設、設備等が適切に整備・運用されているかを評価します。

6

教育活動の基盤と改善・向上の取組

財務基盤や内部質保証の体制が整備され、教育活動の安定的な実施が支えられているか、また、自己点検評価の結果を踏まえ、継続的に改善・向上に取り組んでいるかを評価します。

17小項目一覧（その1）

大項目	番号	小項目名
1 教育理念・目的・目標	1-1	教育理念、目的及び目標の設定等
2 教育課程、教育の実施、 学修成果	2-1	教育課程の編成と授業科目
	2-2	教育の実施
	2-3	単位・卒業認定
	2-4	学修成果目標の達成状況
3 学生の受入れ、学生支援	3-1	学生募集及び入学者の選抜、収容定員の管理
	3-3	多様な学生に対する支援
	3-4	学生生活に関する支援

17小項目一覧（その2）

大項目	番号	小項目名
4. 教育実施組織・教員	4-1	教員の配置、募集、採用
	4-2	教員の組織編制等
	4-3	教員の資質の向上
5. 教育環境	5-1	教育環境の整備
	5-2	安全対策、防災組織
6. 教育活動の基盤と 改善・向上の取組	6-1	中期事業計画と財務基盤
	6-2	学校運営
	6-3	学校評価の実施と改善活動
	6-4	社会からの理解と情報の公表

自己点検は「第三者評価の事前演習」

**自己点検評価の質が、そのまま第三者
評価の出発点となる**

「なぜその点検結果としたのか」

「それを示す資料はあるか」

東京都専修学校第三者評価

- 機関評価
- パネル評価（仮称 いわゆる評価者評価）



- 第三者評価としての信頼性は同じレベルでなければならない
- 東京都版自己点検評価項目（17項目）を含んだ評価
- 評価者要件に適合する者による評価であること
- 「職業実践専門課程」認定と合わせて認証、公表を検討

評価者への研修

評価の実施者に求められる要件（文科省「学校評価ガイドライン」より）

- ◆ 専門的な評価が可能な者
 - ①当該学校・学科の分野に精通している者②専修学校に識見を有する者③大学等の評価経験者 等
- ◆ 該学校に専任又は兼任として在籍していない、または過去3年以内に在籍していない者
- ◆ 当該学校を設置する法人に役職員（当該法人が設置する他の学校の教職員を含む）として在籍していない、または過去3年以内に在籍していない者
- ◆ 当該学校の教育又は経営に関する重要事項を審議する組織に参画していない又は過去3年以内に参画していない者

評価者養成講座修了者

- 計12時間の講座
- オンライン・対面による講習
- 「学校評価の基本理解」「評価技術の習得」「実践演習と総合評価」


評価者要件に準拠する者

- 他の機関実施による研修修了者
- 第三者評価実施経験者

「評価者バンク」登録

パネル評価（仮称）実施校への支援

- 「受審マニュアル」制作・配布、研修会の実施
- 評価者へのサポート（東京都事業）
- 受審校へのサポート（東専各会員支援事業）

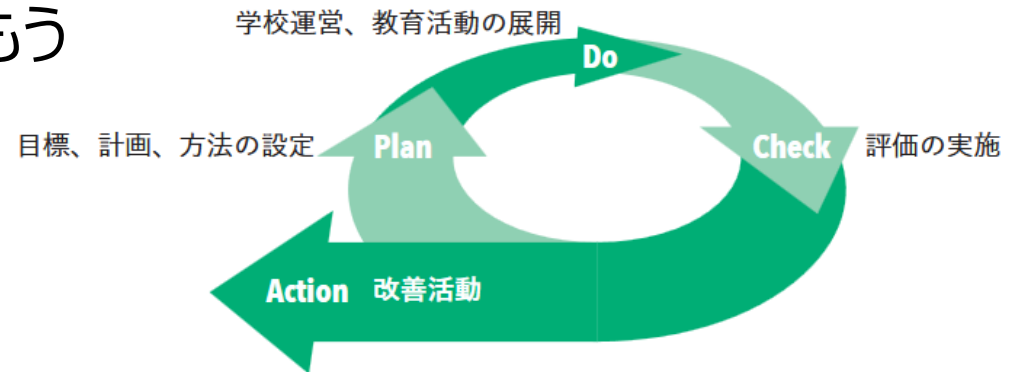


一体的に行います

学校評価は…

◎ 学校の経営を前に進めるためのツールである

→PDCAの一環として取り組もう



◎ 海外の職業教育では、自己評価と外部評価の戦略的組み合わせが標準となっている。

→法的義務としてだけでなく、専門学校の振興・発展のために取り組もう



ありがとうございました

東専各協会事務局の相談窓口

月～金曜日（祝日を除く） 10：00～17：00

電話番号：03-3378-9601

e-mail：hyouka@tsk.or.jp

事業に関するFAQを随時更新しています

<https://kaiin.tsk.or.jp/kaiin/> ID：TSK2026 パスワード：202604